

## 臨床研究「慢性心不全患者における運動療法の心エコーパラメータに与える影響」について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下の通りです。

### 1. 研究対象

当院にて心臓リハビリ外来を通院されている慢性心不全患者が対象となります。

### 2. 研究の意義・目的・方法

慢性心不全患者における運動療法（心臓リハビリテーション）は、運動耐容能の改善だけではなく、骨格筋の筋量および筋力の増加、呼吸筋の機能改善、心不全の急性増悪による入院減少など、効果が多岐に亘っています。一方、心臓そのものに対する影響としては、安静時の左室駆出率で不変、または軽度改善に留まっています。近年、心エコー機器の発展に伴い、心筋ストレイン法による長軸方向および短軸方向のストレインは慢性心不全患者の予後予測因子として有用とされています。しかし、運動療法が心筋ストレインにおける影響はまだ解明されておりません。この研究は慢性心不全患者における運動療法実施例において、運動療法前後の心筋ストレインへの影響を評価するのが目的です。

### 3. 研究機関名・研究者名

筑波医大学附属病院 循環器内科（青沼和隆、小池朗、瀬尾由広、石津智子、加藤穰、町野智子、山本昌良、呉龍梅）、国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 循環器内科（鈴木祥司、西功、呉 龍梅）

### 4. 保有する個人情報に関する利用目的

データの再検討が必要な際に個人情報を用いることがあります。研究結果公開の際には被験者を特定できる個人情報を開示することはありません。

### 5. 保有する個人情報の開示手続

あなたのデータが本研究に用いられているかどうかを知りたい場合や、用いられている場合において、あなたがデータ使用の取り止めを希望される場合には、いつでも下記

[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、あなたのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合があります。また、最終解析終了後にすべてのデータは廃棄されます。

6. 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：筑波大学附属病院 循環器内科（教授 青沼和隆、小池朗、  
准教授 瀬尾由広、講師 石津 智子、加藤穰、西功、  
レジデント 呉龍梅）

電話：029-853-3143（循環器内科医局，平日9時～17時），029-853-3525（筑波  
大学附属病院防災センター→循環器内科医師を呼び出して下さい）

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター

〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-7-14

所属・担当者名：循環器内科（院長 鈴木祥司、循環器内科医 西功、呉龍梅）

電話：029-822-5050（循環器内科医局）